

重点推進施策 1

地域で支えあうまちづくり

I 安全で安心して暮らせるまち

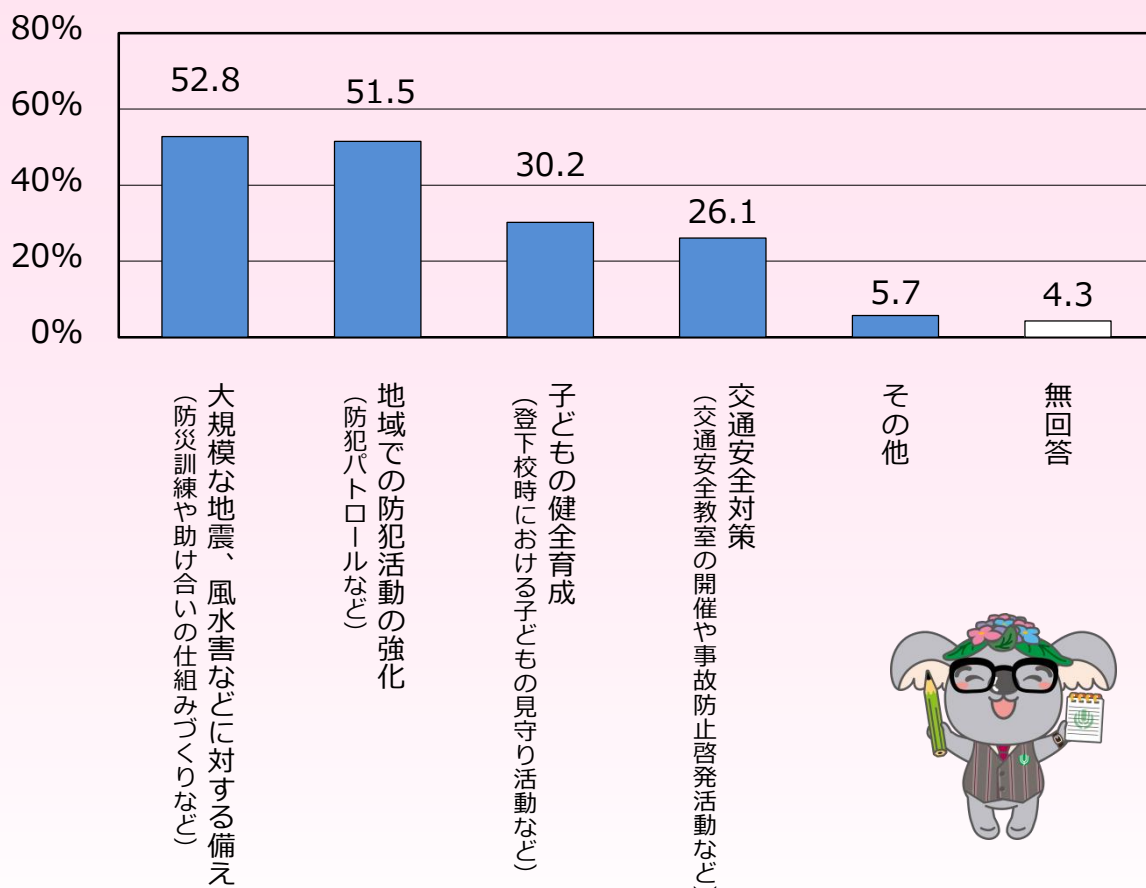


大規模地震や集中豪雨によるがけ崩れなどの自然災害の発生に備え、減災のために、区民一人ひとりの防災意識や知識を高め、行政の支援（公助）だけではなく、各自の備え（自助）、住民同士の助け合い（共助）の力を高めていただくよう取り組んでまいります。

また、交通事故や振り込め詐欺などの特殊詐欺が多発していることから、交通安全対策や防犯活動を推進し、子どもや高齢者を区民全体で見守る取り組みをすすめてまいります。

【平成27年度実施 区民アンケート結果】

「安全で安心して暮らせるまち」に関して、あなたが今後さらに力を入れてほしいと思う取り組みは何ですか。



1 地域ぐるみで防災力を高めます

大規模地震への備え

南海トラフ巨大地震に備えて、減災のために、次の2つの事業に取り組みます。

① 避難所開設・運営訓練を実施します

目標：全15学区で実施

引き続き「避難所運営マニュアル」にそって、地域と協働してより実践的な避難所開設・運営訓練を実施し、大規模地震に備えます。また、地域防災力の向上を目指し、各学区・地域において防災訓練を実施します。



避難所運営訓練

(総務課 753-1811)
(消防署 764-0119)

② 出張！家庭の防災教室を実施します

自分や家族の命を地震から守ることができるよう、消防署員が地域に出向いて家庭の防災対策について説明する「出張！家庭の防災教室」、事業所の立入検査時に消防署員による「オフィスの地震対策」を実施し、自助力向上を促進します。



出張！家庭の防災教室の様子

(消防署 764-0119)

防災訓練

大規模な災害による被害を最小限に抑えるため、「千種区総合水防訓練」を5月29日(日)に平和公園メタセコイア広場及び上野コミュニティセンターで、「千種区総合防災訓練」を9月4日(日)に自由ヶ丘小学校で実施します。

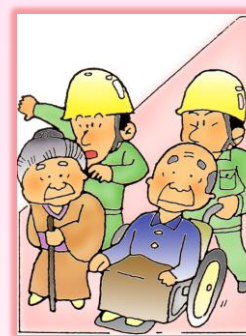


千種区総合防災訓練

(総務課 753-1811)
(消防署 764-0119)

助け合いの仕組みづくり※

平成26年度から各学区が取り組んでいる「助け合いの仕組みづくり」がより一層機能しやすいものになるように、区役所と地域が一体となってその推進を図ります。



※「助け合いの仕組みづくり」とは？

大規模な災害が発生したときに、自力で避難することが困難な高齢者や障害のある方などの安否を確認したり、避難を支援したりする方法について、地域であらかじめ話し合っておく共助の仕組みです。

(総務課 753-1811)
(消防署 764-0119)

防災リーダー※の育成

災害が起きたときに、地域で中心的な役割を担う防災リーダーの育成を目的とした、「防災リーダー育成講習会」を実施します。



防災リーダー育成講習会

※「防災リーダー」とは？

災害が起きた時に、地域の中で中心的な役割を担う方のことです。

(総務課 753-1811)

(消防署 764-0119)

救命講習

目標：受講者数180名

応急手当についての知識、技術を広く区民の皆さまに普及するため、消防署において救命講習を開催します。

また、地域などからの依頼により、消防団員及び消防職員が救命講習を実施します。



救命講習

(消防署 764-0119)

ちくさ子ども防災キャンプ 新規

区内の小学4～6年生を対象に、実践的な防災教育の実施および、将来的な防災に関する担い手のすそ野を広げることを目的として、災害に関する基礎知識の習得や避難所生活を体験する宿泊型の「ちくさ子ども防災キャンプ」を東山小学校で開催します。

(総務課 753-1811)

地下式給水栓※アドバイザー 新規

地下式給水栓の操作を習得した方を「地下式給水栓アドバイザー」として登録するための講習会を実施し、地下式給水栓を災害時に確実に活用していただけるよう努めます。

※「地下式給水栓」とは？

災害時に地域の皆さまが自ら操作し、飲料水を確保するための施設です。

(区内すべての市立小学校に設置)

(総務課 753-1811)

(上下水道局千種営業所 722-8750)

『防災に関する啓発映像』

昨年度、区役所で「南海トラフ巨大地震における名古屋市と千種区の被害想定及び避難所運営マニュアルに関する映像(DVD)」を作成しました。

地域や各種団体等で行う防災に関する講習会や個人での視聴などご活用下さい。

DVDの貸出しを希望される方は区役所総務課(☎753-1811)へお問い合わせ下さい。

消防団員急募！！

近年、全国的に消防団員の減少傾向が続いており、千種区でも定員に満たない消防団があります。消防団では、年齢・性別・職業が様々な方が活動しています。

ぜひ、千種区のためにあなたの力を貸してください！

消防団への入団資格や活動内容、処遇などの詳細については、千種消防署(☎764-0119)へお問い合わせ下さい。

2 交通安全や防犯活動への取り組みを推進します

交通安全啓発活動の推進

- 目標：①高齢者を対象とした交通安全講話を全15学区で実施
 ②交通事故多発地域における交通安全啓発活動の実施

区内の交通事故を少しでも減らすため、地域住民や関係機関と協力して、交通安全講話や街頭キャンペーンを実施し、交通安全を呼びかけます。



高齢者交通安全講話

(地域力推進室 753-1821)
 (千種警察署 753-0110)

防犯活動の推進

- 目標：①学区と協働した防犯キャンペーンを全15学区で実施
 ②高齢者向け防犯講話等を全15学区で実施

区内で多発している特殊詐欺被害や住宅対象侵入盗被害を防ぐため、地域や事業者と協働し防犯啓発活動や防犯講話などを実施し、防犯意識の高揚に努めます。



住宅対象侵入盗防止キャンペーン

(地域力推進室 753-1821)
 (千種警察署 753-0110)

地域コミュニティの活性化

安心・安全で快適なまちづくりを進めるために、自主的な地域活動を行っている町内会・自治会の活動をリーフレットや広報なごや等で紹介するなど、町内会・自治会への加入促進を図ります。また、地域コミュニティに関する講演会等を開催して、地域コミュニティの活性化に努めます。



地域コミュニティ講演会

(地域力推進室 753-1821)

『加入しませんか町内会・自治会』

◎町内会・自治会ってなあに？

町内会・自治会は、いざという時にお互いが助け合い、だれもが安心・安全で快適に暮らせる地域づくりを行うため、地域の住民が自主的につくりあげる住民自治組織です。

◎町内会・自治会に加入するには。

お住まいの町内会長・自治会長さんにご相談ください。町内会長・自治会長さんがご不明な時は、区役所地域力推進室(☎753-1822)にご相談ください。



※詳しくは左のリーフレット(区役所で配布)をご覧ください。

3 子どもや高齢者を区民全体で見守ります

こあらっち見守り大作戦の推進

目標：協力民間事業者 150 社以上

千種区のมาสコットキャラクターの「こあらっち」を使用したステッカーやのぼり等を作成し、これらを活用して、地域住民、区内民間事業者、行政が一体となった防犯・見守り・交通安全等の啓発活動である「こあらっち見守り大作戦」を展開していることを PR し、犯罪抑止・交通安全推進等について広く区民意識啓発に努めます。



防犯パトロール出発式

(地域力推進室 753-1825)

千種区子ども安心週間

青少年が安心して暮らせるまちをめざし、名古屋市が夏と冬に実施している「青少年をまもる運動」強調期間に合わせて、「千種区子ども安心週間」を実施し、キャンペーンやイベント、広報車による啓発活動を実施します。

また、小・中学生を対象にポスターや子ども防犯ドリルを使い、自分の身を守ること、命の大切さを理解できるような啓発活動を実施します。



青少年育成区民大会

(地域力推進室 753-1825)



↑このステッカー 見たことありますか？

このステッカーは地域の方や区内民間事業者、行政が一体となって「こあらっち見守り大作戦」を展開している PR で貼ってもらっています。

たとえば、千種郵便局や新聞販売店、介護事業者などの車両に貼られています。

防犯・見守り・交通安全など皆さんの協力で安全で安心して暮らせるまちを目指しています。

II 誰もがいきいきと健康で安心して暮らせるまち



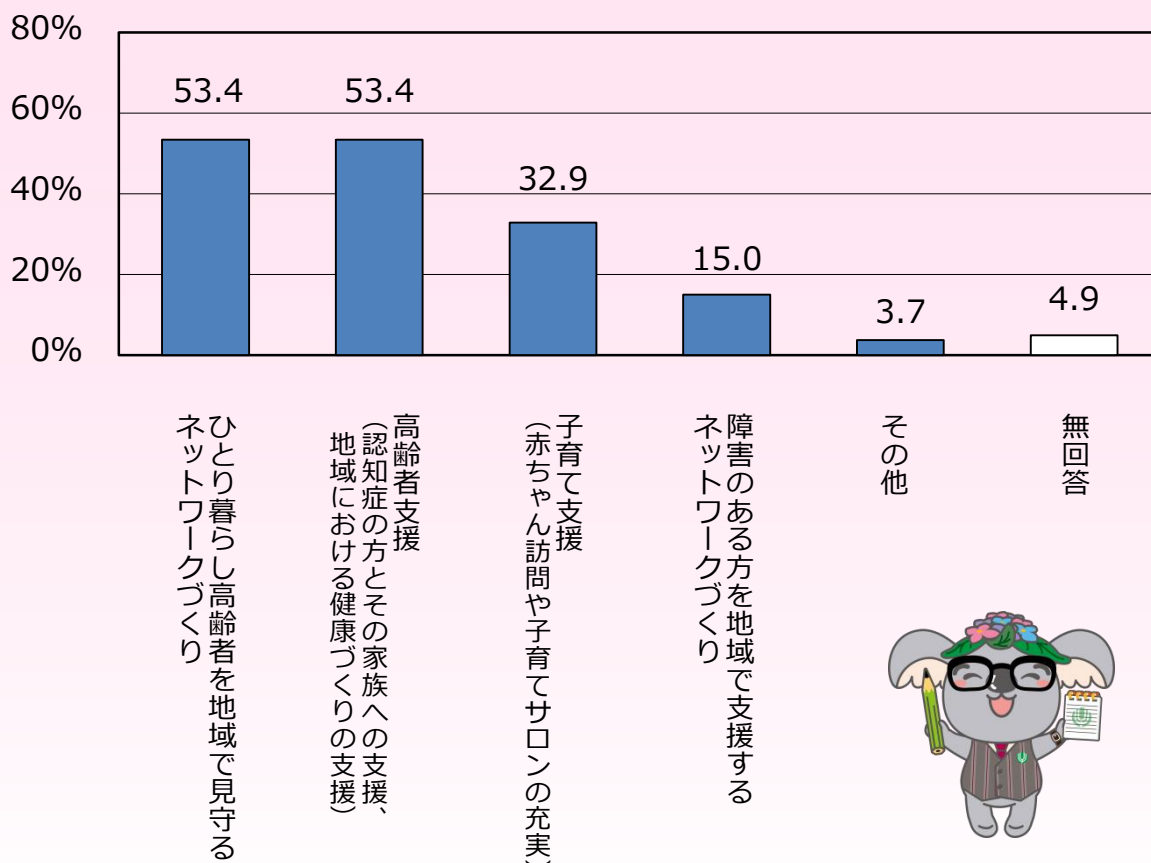
団塊の世代が75歳以上となる2025年（平成37年）までに、急激に高齢化が進むことが見込まれていることから、国は可能な限り住み慣れた地域で生活を維持することができるよう、医療、介護、生活支援などが一体で提供される地域包括ケアシステムの構築を進めています。千種区においても現在取り組んでいる一人暮らし高齢者の方などの孤立化を防ぐための見守り活動や認知症の方とその家族への支援に加え、今後ますます増える高齢者が元気に地域活動に参加できる環境づくりに取り組んでまいります。

一方、千種区は転入者数が市内で最多であり、増加している子育て家庭が孤立しないよう、子育ての負担感を軽減するための交流を促進してまいります。

また、4月から施行された「障害者差別解消法」への理解を深め、障害のある方もない方もお互いを尊重しあいながら共に暮らすまちづくりをすすめるとともに、障害のある方の自立と社会参加の実現を図ってまいります。

【平成27年度実施 区民アンケート結果】

「子どもから高齢者まで、健康でいきいきと暮らせるまち」に関して、あなたが今後さらに力を入れてほしいと思う取り組みは何ですか。



高齢者の健康支援

要介護状態になることや認知症を予防するため、「いきいき教室」などを実施し、高齢者が元気でいきいきした生活を送ることができるよう支援します。

(保健予防課 753-1984)

高齢者の活動応援

地域ではつらつと活動される元気な高齢者の増加を図り、地域における自主的な活動を促進するために、老人クラブ活動を通じた仲間づくりを支援します。

(福祉課 753-1834)

高齢者の見守り活動支援

高齢者の孤立化を防止するため、一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の実態を把握し、高齢者の見守り活動を行います。また、見守り活動を行う民生委員や自治会役員、事業者などによるネットワークづくりや交流を支援します。



(福祉課 753-1834)

(社会福祉協議会 763-1531)

なごやか収集※

名古屋市が収集する家庭系ごみや資源を、所定の排出場所まで持ち出すことが困難な、一定の要件を満たした高齢者や障害のある方を対象に、ごみや資源の排出支援を行います。

※なごやか収集は、
環境事業所への申し込みが必要です。

(環境事業所 771-0424)

認知症の予防と正しい知識の普及

「千種区認知症地域連携の会^{※1}」による認知症を理解するための市民シンポジウムや市民講座、家族会などの開催を通じ、正しい知識の普及に努めます。

また、都福社会館北部回想法センターと連携した回想法^{※2}による認知症予防の普及を図り、高齢者のいきいきとした生活を支援します。



市民シンポジウム (千種ホームニュースより)

※1「千種区認知症地域連携の会」とは？

住民と保健・医療・福祉関係者・行政などにより構成され、認知症の方やその家族を地域で支える仕組みを創り出すことを目的に設置されました。

※2「回想法」とは？

昔のことに思いを巡らし、話をする事で脳が活性化され、意欲が向上し、よりいきいきとした生活がおくれるほか、仲間作りに大きな効果が期待される心理療法です。

(福祉課 753-1834)

(保健予防課 753-1984)

(社会福祉協議会 763-1531)

ご存知ですか？

「認知症ケアパス」

「認知症ケアパス」は、認知症の進行状況にあわせて、認知症のある方やその家族等が利用できる医療・介護サービスなどをまとめたものです。

「認知症ケアパス」は区役所福祉課、保健所保健予防課、いきいき支援センター等で配布しています。ぜひ、ご活用ください。

2 障害のある方の自立と社会参加を応援します

障害や障害のある方への理解の促進

障害者基幹相談支援センター始め区内の障害者団体、障害福祉事業者とともに「障害者自立支援連絡協議会※」を運営し、障害や障害のある方への理解を深める活動や障害者差別を解消するための知識の啓発に努めます。

また、障害者虐待相談センターなどの関係機関と緊密に連携し、障害者虐待の防止に取り組みます。

※「障害者自立支援連絡協議会」とは？

地域における相談支援事業やネットワーク構築を目的として活動しています。

(福祉課 753-1845)

授産製品の販売促進

授産製品を区役所内のスペースに展示して販売を促進し、障害のある方の自立と社会参加を支援します。



授産製品の特別販売

場所：区役所 1 階西側（あじさいひろばなど）
 時間：11：30～13：00 頃
 販売日：お弁当 火・金（第 3 火曜日を除く）
 パン 水・第 3 火曜日
 （※変更になる場合があります）

(福祉課 753-1845)

3 子育て家庭を応援します

エンゼル訪問（赤ちゃん訪問）

目標：対象者100%訪問

主任児童委員などの協力を得ながら、生後3か月から6か月の第一子の赤ちゃんのいる家庭に加え、市外から転入した生後6か月から1歳未満の第一子の赤ちゃんのいる家庭に対しても、区独自に訪問を実施します。



エンゼル訪問

※「千種区子育て支援情報がいど」とは？

区内の保育園、幼稚園の子育て支援情報及び学区主催の子育てサロンの情報などを掲載しています。エンゼル訪問時や区役所・保健所などで配布し、子育てへの不安の軽減につなげます。

(民生子ども課 753-1873)



千種区子育て支援情報がいど※

子育て家庭の交流支援

①子育てサロン

目標：全15学区で実施

地域で行っている、子育て家庭を対象にした育児相談や親同士の交流を図る子育てサロンを支援し、充実させます。



子育てサロン

(民生子ども課 753-1873)
(保健予防課 753-1984)

②子育て広場

目標：年8回開催

「子育てネットワークちくさ※」と連携し、親子で楽しむ音楽会など子育て中の親が気軽に集い、交流できる子育て広場を開催します。



親子で楽しむ音楽会

※「子育てネットワークちくさ」とは？

子育て家庭の支援を目的とし、地域子育て支援センター、保育園、児童館、図書館、主任児童委員、区役所・保健所などで構成されています。

(民生子ども課 753-1873)

③転入者のつどい ～こあらっち広場～

目標：年4回開催

乳幼児のいる市外からの転入者の方を対象に、区内の子育てに関する情報提供や仲間づくりのための交流会を実施して、転入された地域での子育て支援をします。



転入者のつどい

(保健予防課 753-1984)

④健診時のおはなし会 **拡充**

目標：3歳児健診は年30回開催

1歳6か月児健診は月1回開催

千種図書館と協力し、1歳6か月児健診と3歳児健診時にボランティアによる幼児向けの絵本などのおはなし会を行い、親子で本に触れ合える環境づくりを支援します。



健診時のおはなし会

(保健予防課 753-1975)

ふれあい思春期セミナー

児童が地域の乳児とふれあい、その乳児の母親の体験を聞くことにより、命の大切さを理解し、豊かな人間性を育めるよう、民生・児童委員、主任児童委員など地域の役員や子育て中の親子との協働により、小学校で実施する「思春期セミナー※」を充実させます。



ふれあい思春期セミナー

※「思春期セミナー」とは？

小・中・高校生等を対象に、対象者の年齢等に応じ、体験学習などを通して子どもたちの心身両面の健康づくりを推進し、次世代の親となる子どもたちの健やかな育ちを支援するものです。

(保健予防課 753-1984)

児童虐待の防止 拡充

5月・11月の「児童虐待防止推進月間」を中心に広報・啓発を行うとともに、育児相談など子育て支援事業を通じて子育て中の親の孤立を防ぎます。

また、新たに妊産婦の不安に応えるために「妊娠・出産期サポーター」を配置するとともに、産婦人科医や助産師などとの連携を強化し、妊娠期から不安のある妊婦を支援し、妊娠やその後の出産・育児の不安解消に努めます。

◎ 子ども・子育てに関する相談先

- ・児童相談所
いちはやく
1 8 9 (全国共通 24 時間 365 日)
- ・なごやっ子 SOS
7 6 1 - 4 1 5 2 (24 時間 365 日)
- ・CAPNA ホットライン
2 3 2 - 0 6 2 4
月～土曜日 (祝日、年末年始を除く)
10 : 00～16 : 00

◎ 妊娠に関する相談先

- ・なごや妊娠 SOS
9 3 3 - 0 0 9 9
月・水・金曜日 (祝日、12/29～1/3 を除く)
10 : 00～13 : 00

(民生子ども課 753-1873)

(保健予防課 753-1984)

4 地域における健康づくりを応援します

健康づくり活動の推進

生活習慣病予防のための講習会や「ロコモ※予防教室」の開催、各種イベントおよび集客施設などでの健康相談・健康チェックを行うことにより、幅広い年齢層の方々への健康に対する意識の向上、知識の普及を図ります。



ロコモ予防教室

※「ロコモ」とは？

骨や関節、筋肉など「運動器」が衰え、要介護や寝たきり状態になったり、その危険性が高くなった状態のことです。

(保健予防課 753-1982)

出張がん検診

早期発見・早期治療により生存率を高めることができる乳がんの検診を、区内4カ所で行います。

今年度の検診場所

- ・千種区休日急病診療所 (9月20日、3月8日)
- ・アピタ千代田橋店 (10月30日)
- ・千種スポーツセンター (1月31日)
- ・千石小学校 (地域応援検診※) (8月2日)

※年度によって検診場所は異なります



(保健予防課 753-1982)